

今週のお祈り

聖霊降臨後第6主日(特定9) 特禱

主よ、わたしたちは主に寄りなれば、荷一つ良いことはできません。どうか、主に従い、み心になうように生き、常に正しいことを思い、また行うことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



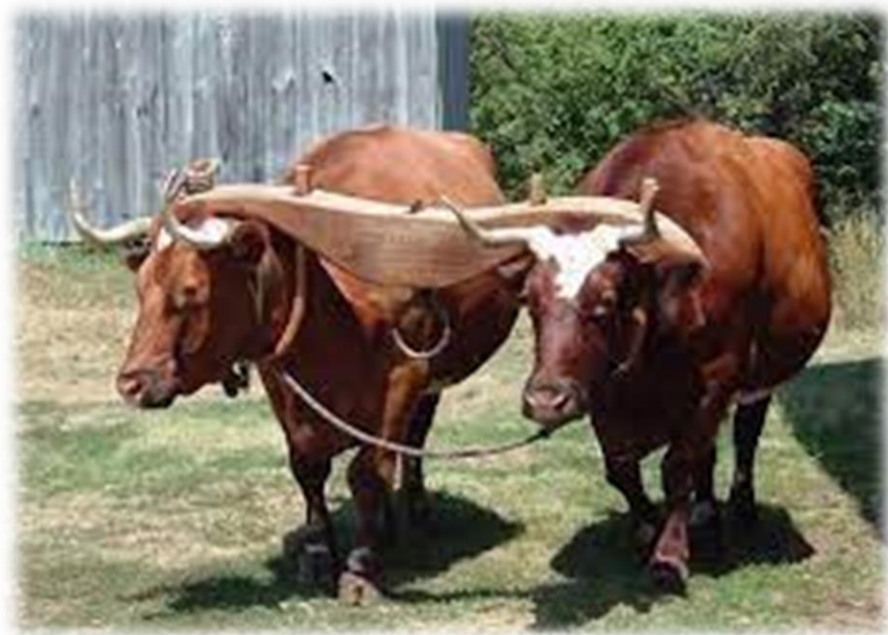
日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう

〒153-0053 目黒区五本木2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

号外 155

発行日
2023年
7月9日

急に暑くなりました。元気に過ごしていますか？ 夏休みも近づいてきて、楽しい計画を立てている人も多いことでしょう。子どもたちを中心にいろいろな感染症もはやっています。手をよく洗って、水分・休養をよく取ってね！



今週のお祈り
今週の聖書 マタイによる福音書 11:25 ~ 30

25 その時、イエスはこう言われた。「天地の主である父よ、あなたをほめたたえます。これらのことを知恵ある者や賢い者に隠して、幼子たちにお示しになりました。26 そうです、父よ、これは御心に適うことでした。27 すべてのことは、父から私に任せられています。父のほかに子を知る者はなく、子と、子が示そうと思う者

のほかに、父を知る者はいません。28 すべて重荷を負って苦勞している者は、私のもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう。29 私は柔和で心のへりくだった者だから、私の軛を負い、私に学びなさい。そうすれば、あなたがたの魂に安らぎが得られる。30 私の軛は負いやすく、私の荷は軽いからである。」

聖書からのメッセージ

『神様の慰め』

司祭 池 星 熙

世の中の誰でも自然災害や病気で苦しんだり、愛する人をあの世に送る経験は避けることができないでしょう。また、失敗したり、絶望する人々は数え切れなくいるでしょうし、多くの不幸や苦しいことが起きています。果たして「人生は苦しみの海」という言葉は間違いではありません。なぜこのようになってしまうのか。多くの人々は神様が罰を与えられるのだと考えたりします。しかし神様は罰を与える方ではありません。神様は私たちの幸せを望む方です。たとえ私たちが大きな過ちを犯したとしても赦してください。世の中の人々は誰でも風に打たれるように不幸になることがあります。ただ信仰を持っている人がそうではない人々と違うのは、神様から平和と慰めと魂の憩いを得ることです。主にお任せして生きて行きましょう。そうすれば、「疲れたもの、重荷を負うものは、だれでも休ませてあげよう。」とおっしゃって準備している神様から慰めを受けることができます。神様は私たちを本当に愛しているからです。